

AIC-Japan Newsletter



発行人
特定非営利活動法人 AIC-Japan
〒655-0046 兵庫県神戸市垂水区舞子台8-20-1
E-mail aicjapanstvincent@yahoo.co.jp

Vol.10
April, 2015



寒かったですね。3月には、春を思わせるような日が少し顔を覗かせたこともありましたが、又北風の吹く寒い日々に戻って、三寒四温という諺も無視して、寒い日々が続きました。北海道・北陸・東北は豪雪が続き、特に仮設の皆さまはご苦労されたと思います。そんな中でも梅が咲き、そして今は桜の季節。日本中の桜が今からじょじょに東北方面へと向けて北上しています。長い冬、お疲れ様でした。さあ、うつくしい日本の春を満喫しましょう。

あれから4年 東日本大震災

SSVP 仙台協議会 会長 佐藤 恭二

2015年は東日本大震災から4年目を迎えようとしています。700億円も使ったこのたびの選挙で政治は安定多数を取ったが被災地の人々の心はまだ安定どころではないのです。地方の経済は地元企業の復興から始まるのですがようやく30%程度の復興率でしかなく仮設住宅に住む人達の待ち望む復興住宅の着工率もようやく60%に満たないのです。あと1年後2年と待ちわび、いまだ住み慣れない仮設の不自由な生活から当分抜け出せそうもありません。

仮設住宅の老人たちはもう何人亡くなられたのでしょうか。震災関連死者数（東日本大震災による負傷の悪化等により亡くなられた方）は今年3月までに3,000人を超え、いまだ増え続けているのです。通いなれた気仙沼の仮設住宅でも孤独老人、そして不自由な仮設住宅で元



の家にも帰れず、復興住宅にも入れないまま無念のうちに亡くなられた方が十数人もおられるのです。私たちの訪問対象者のほとんどは80歳以上の高齢老人たちとその世帯です。



©SSVP 仙台



©SSVP 仙台

港町の気仙沼には復興住宅を作る土地が無く山を削りインフラ整備を整えようやく住宅建設に取り掛からなければなりません。街中は地盤沈下が激しく山の土で10メートルのかさ上げをしながら復旧を急いでいます。

毎年12月になるとお年玉を持参しながら（今年はAIC-Japanから年末資金を各家庭に1万円とお菓子、さらに石巻教会と気仙沼教会・米川教会の被災児童60名に図書券を提供してもらっている）訪問し、冬の間いったん訪問をお休みし4月からの再開を約束してくる月でもあるのです。そして帰りの挨拶は「来年まで元気で生きていてね」といいながら帰ってくるのです。

私たちの支援活動は次第に方向が変わり対象者の自立も含め数が減ったり、毎月の訪問が不要となったり変化をしています。訪問地気仙沼市だけでも仮設住宅は90箇所にも及び私たちは6箇所10家族しか訪問しておりません。私たちの力の無さを感じざるを得ません。しかし支援はどれだけ多くを行ったかではなくどれだけ心をこめて行ったかを心に刻み、そして皆様の祈りとご支援によって活動出来ているのです。皆様の上に神のご加護がありますようお願い申し上げます。



©SSVP 仙台

AIC ナショナルミーティング

2014.11.10 和歌山

日本には和歌山と神戸にAICが存在します。毎年1回「ナショナルミーティング」を開催し、お互いの活動を報告しながら、ともに支援を続ける仲間として親睦を深めています。昨年11月は、和歌山の愛徳姉妹会に14名のメンバーが集まりました。会食をしながらAICの世界の動向やアジアの動向について情報を共有し、AICとしてどのような活動ができるかを話し合いました。



©AIC-JAPAN

私たちの教育里子たち フィリピン・インド・ラオス

AIC-Japanの第5年度（平成26年度）の教育里子(以下里子という)は、フィリピン66人、インド43人、ラオス25人でした。今、子どもたちは終業式を終え、夏休みに入りました。元気に家のお手伝いをしながら長い休みを過ごすことでしょう。始業式は6月です。フィリピンでは今年12人がハイスクールを卒業しました。里子たちは、大学に数人進学し、他の子どもたちは社会に巣立っていきます。フィリピンは今年16年目を迎えます。インドは2011年から援助を始め、5年目を迎え、今まで4人が卒業しました。最後まで、ご支援いただきました里親さまに、里子とその家族とともに心から感謝申し上げます。

フィリピンに私たちが支援しているのは、一人の里子につき学校に必要な文具すべて・制服2セット・靴1足・靴下3足・白Tシャツ2枚・傘・通学の交通費・クリスマスプレゼントとして缶詰などです。そのかわりいつも平均80点以上の成績を取ることも必要条件とされています。インドではシスターの経営する寄宿舎に入って、通学させていただいています。里子たちから、感謝のカードが届けられますが、特別に里親さんからいただくお手紙に、個人的なお返事を書く指導までは、難しい状況のようで失礼しております。いろいろ行き届かないことも多いのですが、どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。尚、AIC和歌山には83人のフィリピンの里子たちがいます。

タイの看護学生支援 タイ

AIC-Japanはタイの看護学生を支援したいと思いニューズレター紙上で呼び掛けましたが、多くの支援者は得られませんでした。しかし一人分の支援額は集まりましたので、タイのAICに送りました。ご支援ありがとうございました。今回の支援で看護学校に通うスジェーラ・シリソム嬢を紹介します。スジェーラさんは愛徳姉妹会のプログラムで、初等科の3年から中等科の6学年を終えました。

スジェーラさんは毎週土曜日、過去1年間に亘り子どもたちに英語を教えるボランティアに携わって来ました。会が助けを必要とする時はいつでも気持ちよく参加してくれます。

御家族は、父親が姉妹会の庭師をしています。シスター方を助け、運転手の役割もしてくれます。母親はワンサフンの学校の雑役婦をしています。行事が行われるときはいつでもセンターで姉妹たちを助けてくれます。しかし両親は一生懸命働いているのですが、収入は生活費で一杯です。そこでAICの教育プロジェクトの奨学生の一人として応募することにしました。

2014年7月 応募者のバックグラウンド

タイAICより

- ・氏名 スジェーラ・シリソム
- ・年令 18歳 看護学校4年コースの1年生
- ・父55歳(労働者) 母44歳(労働者)
弟(中等科の1年 仏教の見習い僧として修業中)



スジェーラさんの手記

父は朝4時には豚のえさを持って家を出ます。夕方、仕事終了後、学校のごみ処理のために、パート職員として母を助けます。母はワララウィタヤ小学校の家政婦で、清掃に携わっています。家では私と弟が家の掃除と食事の準備をしています。弟はバンコックのワット・サット・ソン寺院の仏教見習い僧として勉強中です。そうすることで家計を減らせます。

わたしは愛徳姉妹会基金の奨学生になるまで、毎土曜日、3年間、シスターの英語の特別授業に出席していました。中等部の4年生の時に、毎土曜日子どもたちに基礎英語をおしえるシスター方を助けるようになりました。行事や会の必要の度に、出来ることは何でもシスター方のお手伝いをしました。

現在ボロムラジャナーニ仏教チンナラーヂ大学の看護学コースの1年として勉強中です。授業料、寄宿費、制服などの経費は大変高く、既に3万バーツを支払いましたが、食費等についても支払わねばなりません。両親の収入ではこれらの経費を支払えません。そこで私の両親の重荷を軽減するために食費を支払って戴きたいのです。費用が高くても病人のお世話をしたいので、看護学コースを選びました。看護コースは犠牲と忍耐と優しさなどが必要とされます。人々を助ける時に私はいつもうれしくなります。私の両親も、私が看護学を学ぶよう奨励してくれています。ですからどうか私のことを覚えていて下さい。

AIC-Japan活動報告

水と食べもの ラオス支援

栄養改善の支援をいたしました。地下深層部の水を汲み上げるための掘削工事は継続中ですので、完了しだいご報告いたします。

支援先	支援内容	金額
ラオス	子どもと若者の栄養改善	100,000 円

教育里親 アジアの子どもたちへ

昨年度はフィリピン、インド、ラオスの子どもたちに教育資金を援助いたしました。

支援先	子どもの人数	主な支援内容	金額
フィリピン	66 人	制服、学用品、通学費用他	751,000 円
インド	43 人	制服、学用品、通学費用他	377,000 円
ラオス	25 人	学用品 25 人分	30,000 円

災害復興支援 東北・フィリピンへ

復興支援として、東北とフィリピンへ資金援助をいたしました。

支援先	主な支援内容	金額
仙台市の子どもたち	図書券	60,000 円
気仙沼「仮設住宅」	高齢者の方へ暖房費の一部として	134,000 円
仙台カリタスペース	手編み室内上履き	現物
AIC フィリピン	フィリピン台風復興支援	50,000 円

AIC-Japan 主催 チャリティイベント

昨年度は、チャリティコンサート、チャリティバザーを開催しました。

活動内容	実施日	収益金
コンサート収益	2014 年 11 月 23 日	111,340 円
バザー収益	2015 年 2 月 15 日	60,400 円

AIC とは？ International Association of Charities

国際愛徳協議会 (International Association of Charities) は 350 年の歴史を持ち、世界で最も古い婦人ヴォランティア団体です。本部はベルギーのブリュッセルで、世界 52 カ国に支部をもち、20 万人もの会員がいます。戦争や疫病に苦しんでいた 17 世紀のパリで若き司祭、ムッシュー・ヴァンサンとして親しまれていた聖ヴィンセンシオ・ア・パウロ (1581-1660) は愛徳姉妹会の創立者、聖ルイズ・ド・マリアック (1591-1660) の助けを受け、行き倒れの病人や孤児たちを救いました。また時の王、ルイ 13 世、女王アンヌ・ドートリッシュ、宰相リシュリユーなど、サン・ヴァンサンは政治には一切関与せず、名誉ある役職から遠ざかっていましたが、政財界の信頼と尊敬を一身に受けていました。そこで、裕福な貴婦人たちに食事を作らせ、貧しい病人のもとに持って行って食べさせたのがこの婦人会の始まりです。

AIC-Japan活動報告

🎁 チャリティコンサート開催 2014.11.23 長田ピフレホールにて

素人ながらにはじめてチャリティーコンサート。おかげさまで、3回目を開催することができました。今回も素敵な出演者の方々にも恵まれ、来場者の方々にもご好評をいただき、少ないながらも収益も上げることができました（収益は、東北支援とアジアの子どもたちへの支援に使わせて頂きました）。本当にありがとうございました。

みなさまと楽しく集えることに感謝です。笑顔のあるところに人は集まり～輪が広がります…これからも、楽しい会にしたいと思います。次回は来春の予定です。今後ともよろしく願いいたします



錦影繪池田組による「大江戸錦影繪」



コールポップの美しいハーモニー



ホッと太鼓の力強い演奏

🎁 チャリティバザー開催 2015.2.15 cafe 森のベンチにて

1年半ぶりとなった、森のベンチでのチャリティーバザー。午前中は、お客様も少なくどうなることかと思いましたが、午後にはたくさんのお客様にお越しいただけ、今回も楽しく開催することができました。本当にありがとうございました。



これからも、皆様とともに献身と謙遜の気持ちを忘れず、神様のお導きを祈りつつ、活動を続けていきたいと思ひます。今後ともよろしく願いいたします。

欧米では最も有名な婦人団体です

その後、ドイツ、イタリアなどヨーロッパ中に支部ができ、国連には議席が与えられていて、ヨーロッパ議会、ユニセフでも AIC の動向は注目されています。AIC は欧米社会に大きな影響を与える機関であり、モナコ王妃も会員です。「貧困との戦い」をスローガンに、差別、女性の地位向上、子どもの人権と教育など、現在も多くの社会問題と取り組んでいます。子ども達が学校に通える社会の実現こそ、AIC の目標です。

アジアには7カ国(フィリピン・ヴェトナム・タイ・インドネシア・台湾・ラオス・日本)にAICは存在しており、昨年、日本はアジアコーディネーターに任命されました。



🌿 ご支援のおねがい

AIC-Japan（神戸）は、主にアジアの発展途上国に対する支援（水とたべもの・教育里親）を行っています。教育里親は長期にわたりますが、現地のシスター方と連携し、毎年子ども達の成長をご報告しています。アジア支援はベルギーのAIC本部からの要請を受け、その時に必要な支援をおこなっています。

振込先はひとつ（神戸）ですので、振込用紙にご希望の支援内容をご記入の上、お振り込みください。すでにご支援をいただいている方には、毎年事務局よりご支援内容を送らせていただいております。皆様のご支援よろしくお願いたします。尚、AIC和歌山へのご支援は 073-451-6460 まで。

振込先

郵便振替口座番号

00950-4-158176

加入者名

特定非営利活動法人 AIC-Japan

水とたべもの基金

支援を必要としているアジアの人々へ

- 賛助会員 5,000 円 / 年 AIC-Japan の活動に賛同してくださる方
- 個人会員 3,000 円 / 年 個人で支援してくださる方
- 家族会員 5,000 円 / 年 ご家族で支援してくださる方
- 特別会員 30,000 円 / 年 企業を対象にしています



教育里親基金

里親さん募集中

現在は、インド、ラオス、フィリピンの子供達の支援をおこなっています。フィリピンはマニラ周辺の経済状況が発展してきたこともあり、今後はインドやラオスなどのより貧しい国への教育支援に目を向けていきたいと思っています。

インド

- 小学生 …………… 6,000 円 / 年 (通信費 1,000 円含む) 7 年継続
- ハイ・スクール生 …………… 11,000 円 / 年 (通信費 1,000 円含む) 5 年継続

フィリピン

- 小学生 …………… 12,000 円 / 年 (通信費 2,000 円含む) 6 年継続
- ハイ・スクール生 …………… 12,000 円 / 年 (通信費なし) 6 年継続

ラオス

- 25 人の子供達への必要経費 30,000 円 / 年 グループなどでご支援いただけるとありがたいです。



インドの子ども達



ラオスの子ども達



フィリピンの子供たちからのカード

🚗 AIC-Japan 事務局の住所が変わりました

4 月より AIC-Japan（神戸）事務局が移転しました。新しい住所は以下のとおりです。電話番号、E-mail の変更ありません。どうぞよろしくお願いいたします。

新住所 〒655-0046 兵庫県神戸市垂水区舞子台 8-20-1 聖ヴィンセンシオ・ア・パウロの愛徳姉妹会内

平成 26年度 会計報告

平成 27 年 3 月 9 日に AIC-Japan 通常総会を開催し、事業報告並びに会計報告を行いました。

特定非営利活動法人 AIC-JAPAN

平成 26 年度会計報告

活動計算書

平成26年2月1日から 平成27年1月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員費	56,000	
水と食べ物	316,000	
フィリピン里子	742,000	
インド 里子	308,000	1,422,000
2. 受取寄付金		
水と食べ物	1,000	
フィリピン里子	3,000	
インド 里子	5,000	
その他	653,690	662,690
3. その他収益		
受取利息	106	
雑収益	0	106
経常収益計		2,084,796
II 経常費用		
1. 事業費		
東日本大震災被災者援助事業費	194,117	
フィリピン台風復興支援事業費	50,000	
フィリピン教育里親事業費	751,000	
インド教育里親事業費	377,000	
ラオス栄養改善支援事業費	100,000	
ラオス教育支援事業費	30,000	
情報提供発信事業費	73,270	
その他支援	143,000	
事業費計		1,718,387
2. その他経費		
旅費交通費	11,000	
通信運搬費	78,450	
会議運営費	17,500	
事務用消耗品費	14,394	
支払手数料	21,026	
その他経費計		142,370
経常費用計		1,860,757
当期経常増減額		224,039
III 経常外収益		
1. 過年度損益修正益		0
経常外収益計		0
III 経常外費用		
1. 過年度損益修正損		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		224,039
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		224,039
前期繰越正味財産額		726,154
次期繰越正味財産額		950,193

● 会員のみなさま (順不同・敬称略)

AIC-Japan はみなさまのご支援で成り立っています。

小さな組織ですが、自分たちにできることに目を向け、これからも活動を続けてまいります。

水と食べものの基金

▼ 個人会員

井口則子
伊藤稔子
岡本 暁
北尾好江
笠松ひろみ
久保田恵美
近藤栄子
佐野容子
フスト・セグラ
玉井清夫
都藤清美
寺田美世子
永井曜子
中尾 恒
永田鈴子
野村晴子
畑野めぐみ
福江由佳里
美寺伸子
柳田和子
山岸浩二
山下富士子
吉谷順子
藤間駒乃
最上愛子
里見宣子

▼ 賛助会員

愛徳姉妹会 小林ハウス
赤井靖子
荒木由起子
稲 清子
稲垣誠一
池田光恵
上田秀子
上田真人
大木昌子
大滝涼子
岡部恩美
奥村信子
川瀬隆枝
北島由理
小泉ゆり子
小池洋子
齋藤公江
齋藤礼子
坂井洋子
佐武麗子
佐藤富美子
白根八重子
嶋 和江
神谷 修
鈴木禎子
鈴木銘子
ストップス静岡
田島和江
佃 恵子
中井悦子
中川ますみ
西上朝恵
藤原淑子
藤本美穂子
前川 巖
松尾明子
松本裕夫
三木洋子
三橋 浩
目黒俊三
森田聡子
森田結子
吉留伸子
山本慶子

▼ 家族会員

小川哲史・香織
亀井史郎・早智子
北田盛久・玲子
播本弘志・幸子
播本耕治・千景
藤田光弘・かなえ
松本幸夫・多鶴子
眞浦澄人・由美子

▼ 学生会員

上田美咲
上田優花

▼ 特別会員

大武雅子
介護サービス大きな木
小澤 愛
神澤正三
京極千穂

教育基金・フィリピン里親

足達節子
荒木隆司
天野多恵子
飯島 修
池ノ内禮子
石井久仁子
伊藤悦子
岩測令子
大池久栄
大木昌子
大場雅子
尾崎亜紀
尾島純子
加瀬谷洋子
片岡律子
勝又正幸
金光 礼子
神澤正三
坂井洋子
佐久間初江
定本ゆきこ
佐藤寿子
下阪津美子
鈴木達也
聖母ハウス
高瀬靖子
高月朱美
土屋 智
長尾史子
中挟直明
西村順一朗
布上陽子
野田 寛(3人)
花岡順子
濱田和子
廣田総子
菱田教子(2人)
福本暁美
富士宮聖母幼稚園(4人)
水川美江子
町野孝子
マリチネス影山山形
村山悦子
森 宇多子
八城田鶴子
八城正知
山下和代(2人)
和田昌子
吉原聖母幼稚園 聖アンナ
吉原聖母幼稚園 聖モニカ
吉原聖母幼稚園 聖ヨゼフ
吉原聖母幼稚園 聖クララ
吉原聖母幼稚園 聖テレジア
吉原聖母幼稚園 聖ペトロ
吉原聖母幼稚園 聖ミカエル
吉原聖母幼稚園 聖ルカ

※AIC 和歌山には 83 名の里子さんがいます

教育基金・インド里親

赤井靖子
阿部早苗
今内智恵子
岩谷素子
牛田笙子
奥澤真理子
北島由理
小島 剛
坂井洋子
阪田紀世美
株式会社しあわせ家族
菅原景子
聖家族の家(5人)
ストップス静岡
齋藤公江
石 隆二
津下新子
中井悦子
戸波希久子
播本弘志
播本幸子
福 三枝子
堀口優子
マルチネス山形彰子
水野裕子
溝渕京子
毛受玉江
森のベンチ
八尾允子
山田真澄
山本多津子
山村フランシスカ
和田 真
植田隆雄

タイ看護学生への支援

中挟純里
吉谷順子
京極千穂

ご寄付・ご援助いただいた方

カトリック北須磨教会
カトリック明石教会
カトリック垂水教会
赤井靖子
阿部早苗
今内智恵子
上田秀子
笠松ひろみ
加瀬谷洋子
加戸雅昭
京極千穂
桐原尊子
近野正明
澤田佐和子
定森君笑
鈴木銘子
武本暁子
中谷 弘
藤岡京子
藤田道代
三木洋子
森のベンチ
藪田保子

錦影繪池田組
コールポップ
ホッと太鼓
桃山台ふれあいまちづくり協議会
SSVP全国理事会

匿名数名

たくさんのご支援
本当にありがとうございます。
ございます。
心から感謝
申し上げます。

AIC-Japan

NPO AIC-Japan

事務局

〒655-0046 兵庫県神戸市垂水区舞子台 8-20-1 聖ヴィンセンシオ・ア・パウロの愛徳姉妹会内
Tel. 080-6134-7684 E-mail aicjapanstvincent@yahoo.co.jp http://aic-japan.org

ご支援はこちらまで

▶ 郵便振替口座番号 00950-4-158176 加入者名 特定非営利活動法人 AIC-Japan

AIC-JAPAN 和歌山

〒641-0044 和歌山市今福 3-5-21

和歌山の活動に関するご支援・お問い合わせは、073-451-6460 まで